

3M Architectural Markets
Product Bulletin

製品説明書

水性プライマー

適用範囲

本書は3M™ ダイノック™ フィルムの施工で使用する下記の水性プライマーに適用します。

- ・ 3M™ 水性プライマー WP-2000
- ・ 3M™ 水性プライマー WP-137M
- ・ 3M™ 水性プライマー WP-3000

特徴

本製品は水を媒体としたプライマーです。

媒体が水であるため有機溶剤系のプライマーに比べて臭いの発生が少なくなります。

製品仕様

製品の仕様については以下をご参照ください。また、製品仕様は予告なく変更する場合があります。

表 1 製品仕様

	WP-2000	WP-137M	WP-3000
内容量	4L	2 L	120ml
種類	合成ゴム系	合成樹脂系	合成樹脂系
使用方法	水で 3~4 倍に希釈	下地により原液から 3 倍希釈の間で使用*1	下地により原液もしくは 水で 2 倍に希釈*2
参考塗布量*3	15~30 m ² /L (希釈後)	15~30 m ² /L (希釈後)	1.2 m ² /缶 (希釈後)
色	青白色	青色	乳白色
固形分	約 48%	約 37%	約 40%
粘度*4	約 2400mPa・s	約 300~約 1200mPa・s	約 500mPa・s
有効期間*5	未開封の状態で ご購入後 1 年間	未開封の状態で ご購入後 6 ヶ月間	未開封の状態で ご購入後 1 年間
F☆☆☆☆ 認定番号	JAIA-004046	JAIA-009690	JAIA-005218
適合基材	石膏ボード ケイ酸カルシウム板 シナベニヤ ラワンベニヤ MDF	石膏ボード ケイ酸カルシウム板 シナベニヤ ラワンベニヤ MDF アルミニウム ステンレス 電気亜鉛めっき鋼板	石膏ボード ケイ酸カルシウム板 シナベニヤ ラワンベニヤ MDF 電気亜鉛めっき鋼板 ポリエステル化粧板

*1：WP-137Mの希釈について

石膏ボードとケイ酸カルシウム板の場合：水で2~3倍に希釈。プライマーが濃すぎると基材に浸透せず密着性が悪くなります。塗料が薄すぎると基材表面に皮膜が形成しないので接着不良を起こします。

金属下地の場合：原液のままか水で最大1.5倍まで希釈。プライマーが薄すぎると弾きが発生して皮膜が形成できません。

*2：WP-3000の希釈について

石膏ボードなどの吸い込みのある下地の場合：水で2倍に希釈

金属などの吸い込みのない基材の場合：希釈しすぎると弾きが発生することがありますので、原液のままかほとんど希釈せずに使用します。

*3：参考値です。基材や使用方法により異なります。

*4：参考値です。温度により異なります。

*5：一度でも凍結すると、溶解して液体に戻っても溶解して液体に戻ってもプライマーとしての性能を発揮しませんのでご使用できません。

製品特性

製品の製品特性は以下をご参照ください。また、製品特性は予告なく変更する場合があります。

各基材への接着力

<測定方法>

各種基材にプライマーを塗布・乾燥し、幅25mm長さ180mmの帯状のフィルム切片を各基材に貼り付け後、20℃、相対湿度65%RHで48時間放置する。その後、引張試験機を用いて引張速度300mm/分で180度方向に引き剥がす。

<結果>

表2 接着力測定結果*1

	接着力 N (25mm 幅)		
	WP-2000	WP-137M	WP-3000
石膏ボード	3 *2	4 *2	4 *2
ケイ酸カルシウム	23 *2	20 *2	26 *2
シナベニヤ	37	29	27 *2
ラワンベニヤ	15 *2	18 *2	27 *2
MDF	28	25 *2	33 *2
電気亜鉛めっき鋼板	-	42	-
ステンレス	-	36	-
アルミニウム	-	38	-
ポリエステル化粧板	-	-	39

*1 プライマーおよび基材により希釈倍率は異なります。

*2 基材破壊

施工

1. プライマーの希釈 : 一日で使用する分だけ容器に移し、水でプライマーを希釈してください。*
均一になるまで攪拌してください。
* 原液で使用する場合を除きます。
2. 表面清掃 : 下地表面の汚れや油分などの異物を除去してください。
3. プライマー塗布 : 刷毛またはローラー刷毛で均一に塗布してください。
4. 乾燥 : 周囲の温度、湿度、施工場所の広さなどの環境条件や塗布量によって乾燥時間は異なります*1 が、30分～2時間*2 は必要です。

また1日以内に3M™ダイノック™フィルムを貼り付けてください。

*1 石膏ボードやケイ酸カルシウム板など水分をよく吸収する基材の場合、十分に乾燥せずにフィルムを貼付けると中に水が閉じ込められて接着不良を起こす場合があります。

*2 WP-137M は30分以上（10℃前後となる場合は60分以上）
WP-2000、WP-3000 は2時間以上

注意事項

■使用上の注意事項

- ・ 使用後の残った希釈溶液は廃棄してください。水で希釈した溶液を保存すると腐敗することがあります。
- ・ 使用後の刷毛などは水で充分洗浄してプライマーを洗い流してください。プライマーが付着したまま放置すると固まって使用できなくなります。
- ・ 一度使用したものは容器に戻さないでください。
- ・ 過度に湿度の高い箇所への貼り付けは避けてください。
- ・ 目地部分に塗布する場合は、落とし込み部分だけでなく、平面部分にもプライマーを塗布してください。
- ・ 溶剤系のプライマーに比べ下地への浸透性が劣るので、塗布量が多すぎると表面に被膜を造ります。塗布量にご注意ください。
- ・ プライマーが十分乾燥後フィルムを貼り付けます。一度接着した部分は剥がせなかったり、下地を損傷させる場合がありますので注意してください。
- ・ 十分な接着力を得るために、低温下で施工する場合はフィルム貼り付け前後に、プライマー塗布部分をドライヤー等で加温してください。
- ・ 余分なところに付着したプライマーは、乾燥する前に水で洗浄してください。

■安全衛生上の注意事項

- ・ 換気のよい場所で蒸気を吸い込まないようにし、必要に応じてマスクを使用して作業してください。
- ・ 眼、皮膚に触れないように保護メガネ、保護手袋、長袖の作業服を着用してください。
- ・ 作業後は手洗い、うがいを充分に行なってください。
- ・ 廃棄は各自治体の指導に従ってください。

■緊急時の応急処置

- ・ 眼に入った場合は、多量の水で洗い速やかに医師の診察を受けてください。
- ・ 蒸気、ガス等を吸い込んで気分が悪くなった場合は、空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- ・ 皮膚に付着した場合には、石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化がある場合には速やかに医師の診察を受けてください。
- ・ 誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

■WP-2000 使用時

- ・ 金属や樹脂基材には密着いたしません。

■WP-137M 使用時

- ・ 樹脂基材には密着いたしません。
- ・ 初期接着力を抑えて設計しています。低温環境下などの接着力が低下する環境では著しく接着力が低下しますので、施工環境の温度管理を十分に行ってください。

■WP-3000 使用時

- ・ 金属基材や樹脂基材の中にはプライマーが十分に密着しないものがあります。
- ・ 初期接着力が非常に高いので大面積の貼り付けには向きません。
- ・ 原液塗布して乾燥後に凹凸が残った場合、サンドペーパーで表面研磨しても効果は発揮します。（その際は粉末の清掃を十分に行なってください）

輸送・保管

- 直射日光、湿気、高温を避け、屋内の冷暗所（5°C～35°C）に保管してください。上記の保管条件において未開封の状態でも保管した場合の有効期間はWP-2000・WP-3000年でご購入後1年間、WP-137Mでご購入後6カ月間です。
- 子供の手の届かない場所に栓をして事故が起こらないように配慮してください。
- 開封後も同じ環境で保管して保証期間内にご使用ください。
- 一度でも凍結すると、溶解して液体に戻っても溶解して液体に戻ってもプライマーとしての性能を発揮しませんのでご使用できません。

製品の仕様及び外観は予告なく変更されることがありますので、ご了承ください。本書に記載してある事項、技術上の資料並びに勧告はすべて、当社の信頼している実験に基づいていますが、その正確性若しくは完全性について絶対的な保証はしません。使用者は使用に先立って製品が自己の用途に適合するか否かを判断し、それに伴う危険と責任もすべて負うものとします。売主及び製造者の義務は不良であることが証明された製品を取り替えることだけであり、それ以外の責任はご容赦ください。本書に記載されていない事項若しくは勧告は、売主及び製造者の役員が署名した契約書によらない限り当社は責任を負いません。

3M、ダイノックは、3M社の商標です。



スリーエム ジャパン株式会社
<http://www.mmm.co.jp/cmd/>

© 3M 2021. All rights reserved

PB-040-1

2021/3/9

-5/5-